

<事業名> 耕作放棄地で安心野菜作り体験交流講座

第 6 回 農業体験セミナー「サンデー・ファーマー」

団体名	特定非営利活動法人 D・B・C グループ
所在地	美方郡香美町小代区
代表者名	井上亀夫

事業内容	<p>[日時] 令和3年5月16日・23日、9月4日・5日</p> <p>[場所] 香美町小代区「廣井田んぼ内ファーマーズ農園」 香美町 TIMES スペース (収穫祭講演)</p> <p>[内容] 耕作放棄の不耕起地を有効利用。 週末農業を都市部、地域と広範囲から参加いただき、安心安全野菜作りを通して但馬・香美町小代 (おじろ) のファンになって頂く。 来場者は4日間合わせて90名。 香美町友好都市からの参加と地域の子供たちも広く参加いただいた。</p>	
	地域	但馬全域、香美町友好都市である門真市、吹田市、尼崎市
事業の効果	<p>1 団体 (組織) 内の効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 当実行委員会の事業開催で6年目となり、放棄地であった農地無償提供による農作業・収穫祭等の開催とインストラクター講座参加で、各メンバーの役割分担も明確化できた。継続事業のカタチが見え、昨年から実施している「ファーマーズ1坪農家」登録を今年も行えた。 <p>2 地域への効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 年数お重ねるごとに、地域の農業法人、農家のOBにも協力いただき、また地域固有種野菜の育成等もおこなうことが出来ました。 当事業を通し但馬・香美町と都市部参加者との積極的コミュニケーションをとることが出来るようになり、里山農業の魅力を発信することが出来た。 	
事業経過	3年5月 1日	関係者事業打実施ち合わせ、検討。参加者募集チラシ配布 (新型コロナウイルスでの対応策も検討) 開催決定
	3年5月16日	サンデー・ファーマー事業実施1回目
	3年5月23日	サンデー・ファーマー事業実施2回目
	3年6月～8月	農園参加者対応 (週末14日対応)
	3年8月10日	サンデー・ファーマー収穫祭 事業打ち合わせ1
	3年8月17日	サンデー・ファーマー収穫祭 事業打ち合せ2 (コロナ対応) 開催決定
	3年9月 4日	サンデー・ファーマー収穫祭開催・同時講演会開催 (有機肥料) 1
	3年9月 5日	サンデー・ファーマー収穫祭開催・講演会開催 (地域野菜と生育) 2
	3年9月11日	事業反省会
	3年9月17日	次年度予定・広報・野菜検討委員会・ファンクラブ総括

協働の相手方	小代美人草の会 水間宮農組合 農業法人グリーンパパ 西村農園 峰鹿谷 (有) アースワークス
今後の課題等	<p>〈事業を実施する上での課題〉</p> <p>1 団体（組織）の課題 新型コロナウイルスの影響で参加者減少が続くと考えられましたが、基本野外事業ということで多くの方に生育期間においても参加いただいた。その折の対応がスムーズにできなかったと考える。このことは事前の組織内の打ち合わせ回数を増やし、イベント日以外も対応できるようコミュニケーションをとる必要があった。</p> <p>2 地域の課題 但馬香美町の里山農作業の豊かな楽しさを、地域及び都市部にさらに積極的にPRする必要があると思われた。 今回は農業を通じた交流ではあるが、さらなる魅力発信と安心安全野菜、地元固有種の育成等発信し訪れる参加者の人口拡大に努めることが重要。 今回小学低学年のちびっ子たちが父兄とともに事業参加いただけましたが、このような機会をまだまだ増やしていく必要がある。</p> <p>〈令和4年度以降の事業計画〉 当事業が基本野外だからと安どすることなく新型コロナウイルスの影響を考慮しながら、継続開催を行い但馬香美町ならではの農地体験を積極的に行っていききたい。</p>



3年5月5日 農園周辺草刈り



3年5月23日 農園状況



3年9月4日収穫祭



3年9月5日収穫祭農業講習セミナー